

(市民友好都市) 英国スコットランド アバディーン市長からのメッセージ
(Citizens' Friendship City) Message from the Lord Provost of Aberdeen, Scotland, U.K.

被爆 75 周年長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典に向けて

アバディーン市は長崎市との結びつきを心から誇りに思っています。私たちの交流が始まったのは、160 年以上も前のことです。この両市のつながりが、日本の近代化において、長崎が道しるべとなることにささやかながらも貢献していたとすれば嬉しいことです。

歴史の本に出てくる長崎についての記述には、日本の近代化において果たしたその役割についてだけでなく、75 年前の 1945 年 8 月に原子爆弾によって大変な惨禍を経験した都市であることも書かれています。この長崎が経験した大きな悲しみを世界の国々と共に、もちろん私たちも抱えています。長崎を訪問した際に、原爆資料館などで受けた強い衝撃を私は決して忘れることはないでしょう。

私たち両市の全市民は、二度とこの出来事が繰り返されないように、との決意を強めなければなりません。

本日はこのような歴史的な機会に加わるようご招待賜りましたことに感謝申し上げます。

(この日本語文書は参考のための仮翻訳で、正文は英文です)

令和 2 年 8 月 9 日

アバディーン市長 バーニー・クロケット

Message for the 75th Nagasaki Peace Ceremony

The City of Aberdeen is very proud of its relationship with Nagasaki, a relationship which dates back 160 years and more. This relationship, I hope, was of some small assistance in making Nagasaki the beacon for progress in Japan.

Of Course, we also share with all the world the great sadness that Nagasaki features in the history books, not just for its role in the modernisation of Japan but also for the limitless tragedy of the nuclear bombing experienced in August 1945, 75 years ago. I personally, will never forget the impact made on me by my visit to the City and to its commemorations.

It must strengthen the determination of all of us in both our cities to ensure this event never happens again.

Thank you for the invitation to take part in your historic occasion today.

Barney Crockett

Lord Provost of Aberdeen

August 9, 2020



QR コードでメッセージ動画を見ることができます

Use the QR code to view messages